

Fig. 4 能登半島を通るP波速度構造の鉛直断面図. (a)測線A, (b)測線B. 能登半島地震の本震を赤星であらわす. 黒点は1997年10月から2006年8月に発生した地震 (気象庁一元化震源) をあらわす. 黒線は太平洋プレートおよびフィリピン海プレート上面である.

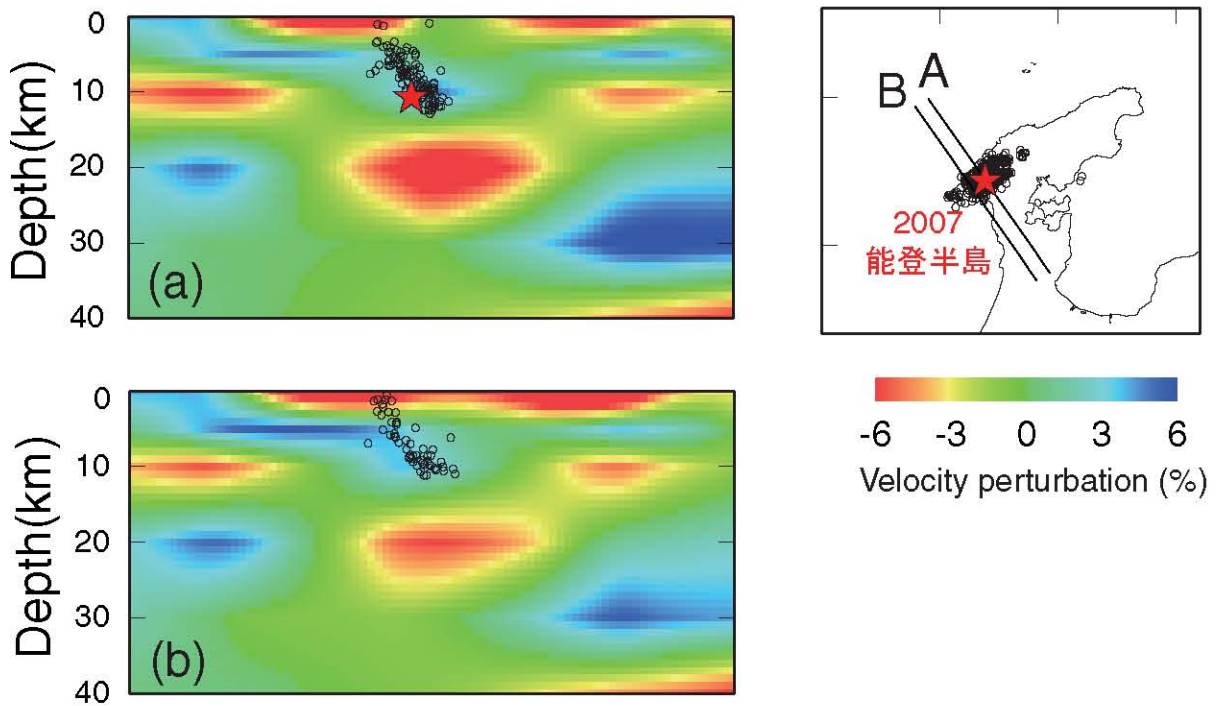


Fig. 5 能登半島地震震源域を通るS波速度構造の鉛直断面図. (a)測線A, (b)測線B. 能登半島地震の本震を赤星で, 2007年3月25日一日の余震 (気象庁一元化震源) を黒丸であらわす.

2007年能登半島地震(M6.9)震源域直下の低速度域